

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー新法） 建築物移動等円滑化基準（義務）チェックリスト記載要領

この記載要領は、建築物移動等円滑化基準（義務）チェックリストを記入する際の記載内容、注意事項などを示すもの。

一 般

- ・作成者氏名及び連絡先は、チェックリスト内容の問合せができる担当者について記入のこと。
- ・当該特定建築物において、不特定多数の者又は高齢者、障害者等が利用する範囲とその他の者が利用する範囲を、添付図面に着色など分かるようにすること。
- ・チェックリストに記載した設計内容は、すべて図面又はその状況が確認できる資料等で適合状況が確認できるようにすること。
- ・チェックリストに記載する設計内容で複数箇所建築物特定施設がある場合は、建築物特定施設の中で一番不利な箇所（最小寸法や最大勾配など）について判定すること。
- ・各項目の例を参照して設計内容を記入。
- ・このチェックリストは「義務基準」であるため適合（印）させること。「義務基準」に適合していない場合は、確認済証の交付はできません。
- ・建築物特定施設が当該特定建築物に該当しない場合は、斜線（/印）を記入のこと。

一般基準

（不特定多数の者又は主として高齢者、障害者等が利用するもの全体に係る基準）

1．廊下等

床仕上げ材及び滑り係数値（C・S・R値など）を記入。尚、ノンスリップ材やジェットバーナー仕上げ材などの場合は、その旨を記入すれば滑り係数値は不要。

例： ...大理石ジェットバーナー仕上げ、複合フローリング（0.87）など

点状ブロック等の敷設は、階段又は傾斜路上端が廊下、踊り場等がある場合に記入。また、告示の条件に該当する場合は、その旨を設計内容欄に記入。

例： ...5点×5点注意喚起材敷設、など

/...勾配1/20の傾斜路上端、など

2．階 段

手すりの設置状況を記入。

例： ...片側手すり設置、など

（福岡県福祉のまちづくり条例では、両端を下方又は壁方向に曲げるに注意）

床仕上げ材及び滑り係数値（C・S・R値など）を記入。なお、ノンスリップ材やジェットバーナー仕上げ材などの場合はその旨を記入すれば滑り係数値は不要

例： 1 - 参照

踏面端部の識別状況を記入。

例： ...段鼻部分とそれ以外の明度差をつける、など

段鼻部分の段差状況記入。

例： ...段差なし、段差 2 mm以内、など

点状ブロック等の敷設は、段部分上端の踊場がある場合のみ記入。また、告示の条件に該当する場合は、その旨を設計内容欄に記入。

例： ...5点×5点注意喚起材敷設、など
/...段部分と連続して手すり設置、など

回り段がない旨を記入。

例： ...回り段なし、など

3. 傾斜路

手すりの設置状況を記入。また、免除内容に該当する場合はその状況を記入。

該当（設置不要）しない場合は判定欄に「/」と記入。

例： ...片側手すり設置、など
/...勾配 1 / 12 以下で高さ 10 cm、など
(福岡県福祉のまちづくり条例では、両端を下方又は壁方向に曲げるに注意)

床仕上げ材及び滑り係数値(C・S・R値など)を記入。なお、ノンスリップ材やジェットバーナー仕上げ材などの場合はその旨を記入すれば滑り係数値は不要。

例： 1 - 参照

傾斜路前後の廊下等の識別状況を記入。

例： 2 - 参照

点状ブロック等の敷設は、傾斜部分上端の踊場がある場合のみ記入。また、告示の条件に該当する場合はその旨を設計内容欄に記入。

例： 2 - 参照

勾配は、1 / 12 (8 . 33 %) 以下。勾配は平均値でないことに注意。

4. 便 所

車いす使用者用便房を設ける場合は、次の基準に適合しなければ本項目の適合はできない。該当（設置）しない場合は判定欄に「/」と記入。

(1) 出入口、腰掛便座、手すりなどが適切に配置している状況を記入。

例： ...腰掛便座・手すり・手洗い場設置、など

(2) 車いすで利用しやすい空間状況を記入。

例： ...転回スペース確保、など

(3) 水洗器具の設置状況を記入。

例： ...汚物流し、水せっけん入れ、紙巻器、汚物入れ、など

床置き小便器又は低リップ式小便器の設置状況を記入。

例： ...床置き小便器 3ヶ所、低リップ式小便器 1ヶ所、など
(壁掛式の小便器は「受け口の高さ」が 35 cm以下のものに限る)

5. 客室

車いす客室数を記入

例： ... 1室(1階) / ...客室総数49室 など

車いす使用者用客室を設ける場合は、次の基準に適合しなければ本項目の適合はできない。該当(設置不要)しない場合は判定欄に「/」と記入。

(1) 車いす用便房の出入口、腰掛便座、手すりなどが適切に配置している状況を記入。

例： ...腰掛便座・手すり・手洗い場設置、引き戸、など

(2) 浴室又はシャワー室の出入口、手すり、蛇口などが適切に配置している状況を記入。

例： ...手すり・手洗い場寸法設置、引き戸、など

6. 敷地内の通路

床仕上げ材及び滑り係数値(C・S・R値など)を記入。なお、ノンスリップ材やジェットバーナー仕上げ材などの場合はその旨を記入すれば滑り係数値は不要。

例： 1 - 参照

敷地内通路で段がある場合は、次の基準に適合しなければ本項目の適合はできない。該当しない場合は判定欄に「/」と記入。

(1) 手すりの設置状況を記入。

例： 3 - 参照

(2) 踏面端部の識別状況を記入。

例： 2 - 参照

(3) 段鼻部分の段差状況を記入。

例： 2 - 参照

敷地内通路で傾斜路がある場合は、次の基準に適合しなければ本項目の適合はできない。該当しない場合は判定欄に「/」と記入。

(1) 手すりの設置状況を記入。また、免除内容に該当する場合はその状況を記入。

例： 3 - 参照

(2) 傾斜路前後の廊下等の識別状況を記入。

例： 2 - 参照

(3) 勾配は、1/15(6.66%)以下。勾配は平均値でないことに注意。

7. 駐車場

車いす使用者用駐車施設を設ける場合は、次の基準に適合しなければ本項目の適合はできない。該当(設置)しない場合は判定欄に「/」と記入。

(1) 駐車施設の有効幅員を記入。

例： ... 350cm(駐車幅210cm+乗降幅140cm) など

(2) 利用居室までの経路状況を記入。

例： ...建物出入口に近接、エレベーターに近接、など

建築物移動等円滑化基準

(利用居室、車いす使用者用便房・駐車施設に至る1以上の経路に係る基準
及び、公共用歩廊についてはすべての経路に係る基準)

1. 円滑化経路

傾斜路又は昇降機が併設されていない階段・段を設けていない旨を記入。

例： ...階段・段なし、など / ...傾斜路併設、など

2. 出入口

出入口有効幅員を記入。

例： ...90cm、(SD-1)、(最小幅)85cm、など

出入口に戸を設ける場合で、自動開閉等で通過しやすく前後に高低差がない状況を記入。

例： ...自動両引戸、軽量引戸、高低差なし、など

/ ...戸は設けない、など

3. 廊下等

廊下幅を記入。

例： 2 - 参照

区間50m毎に車いすの転回に支障のない場所の設置状況を記入。

例： ...140角スペース確保、など

/ ...廊下延長が50m以内、など

出入口に戸を設ける場合で、自動開閉等で通過しやすく前後に高低差がない状況を記入。

例： 2 - 参照

4. 傾斜路

傾斜路有効幅員を記入。また、緩和内容に該当する場合はその状況を記入。

例： 2 - 参照

傾斜路勾配を記入。また、緩和内容に該当する場合はその状況を記入。

例： ...1/12勾配、1/8勾配(高さ10cm) など

(勾配は平均値でないことに注意。)

傾斜路高さが75cm以上の場合で踊場を設置する場合のみ記入。

例： ...踏面150cmの踊場スペース確保、など

/ ...傾斜路高さ50cm、など

5. エレベーターその他の昇降機

かごの停止階を記入。該当(設置不要)しない場合は判定欄に「/」と記入。

例： ...全階停止、B1(駐車施設)・2F(地上階、便房) など

/ ...昇降機なし、利用範囲は地上階のみ、など

かご及び昇降路の出入口有効幅員を記入。

例： ...両出入口幅85cm、かご80cm・昇降路85cm、など

かごの奥行き寸法、幅寸法を記入。

例： ... 1 5 2 c m、など

乗降ロビーの水平状況及び幅・奥行き寸法を記入。

例： ... 高低差なし、1 5 0 c m × 1 7 5 c m、など

かご内及び乗降ロビーの制御装置設置状況を記入。

例： ... かご及び乗降ロビー共「G L + 7 5 0」、など

かご内の停止予定階及び現在位置表示装置設置状況を記入。

例： ... かご内正面上部に表示装置設置、など

乗降ロビーのかご昇降方向表示装置状況を記入。

例： ... 乗降口横に表示装置設置、など

不特定多数の者が利用する 2 , 0 0 0 m²以上の建築物の場合は、次の基準に適合しなければ本項目の適合はできない。

また、該当しない場合は判定欄に「/」と記入。

(1) から 、 及び の基準に適合の旨を記入。

例： ... 適合、など

/ ... 従業員専用、など

(2) かごの幅寸法を記入

例： ... 1 4 0 c m、など

(3) かご内で車いすが転回できる形状の旨を記入。

例： ... 転回ができるスペース確保、など

不特定多数の者又は主に視覚障害者等が利用する建築物の場合は、次の基準に適合しなければ本項目の適合はできない。

また、該当しない場合は判定欄に「/」と記入。

(1) から の基準に適合の旨を記入。

例： ... 適合、など

/ ... 駐車場に設置のため該当しない、など

(2) かご内に到着階や戸の開閉を知らせる音声装置設置状況を記入。

例： ... かご内音声装置設置、など

(3) かご内及び乗降ロビーに視覚障害者の利用しやすい制御装置状況を記入。

例： ... 点字表示付装置設置、など

(4) かご内又は乗降ロビーに到着かごの昇降方向を知らせる音声装置設置状況を記入。

例： ... かご内音声装置設置、など

6. 特殊な構造又は使用形態の昇降機

当該項目に該当するエレベーターを設置の場合は、次の基準に適合しなければ本項目の適合はできない。また、該当（設置）しない場合は判定欄に「/」と記入。

(1) 告示に該当する段差解消機の設置状況を記入。

例： ...告示基準に適合、など

(2) かごの床面積を記入。

例： 5 - - (2) 参照

(3) かご内で車いすが転回できる形状の旨を記入。

例： 5 - - (3) 参照

当該項目に該当するエスカレーターを設置の場合は、次の基準に適合しなければ本項目の適合はできない。また、該当（設置）しない場合は判定欄に「/」と記入。

(1) 告示に該当する車いす使用者用エスカレーターの設置状況を記入。

例： ...告示基準に適合、など

7. 敷地内の通路

敷地内通路有効幅員を記入。

例： 2 - 参照

敷地内通路で車いすが転回できる形状の旨を記入。

例： 5 - - (3) 参照

敷地内通路に戸を設ける場合で、自動開閉等で通過しやすくその前後に高低差がない状況を記入。

例： 2 - 参照

敷地内通路で傾斜路がある場合は、次の基準に適合しなければ本項目の適合はできない。該当しない場合は判定欄に「/」と記入。

(1) 傾斜路有効幅員を記入。また、緩和内容に該当する場合はその状況を記入。

例： 2 - 参照

(2) 傾斜路勾配を記入。また、緩和内容に該当する場合はその状況を記入。

例： 4 - 参照

(3) 傾斜路高さが75cm以上の場合で踊場を設置する場合のみ記入。また、免除内容に該当する場合は判定欄に「/」、その状況を記入。

例： ...踏面150cmの踊場スペース確保、など
/ ...勾配1/20、など

8. 標 識

「あることを表示する標識」を設置状況を記入。

(1) エレベーターその他の昇降機の標識の有無を記入。また、該当（設置）しない場合は判定欄に「/」と記入。

例： ...標識設置、JISZ8210に適合、表示内容別紙、など

(2) 便所の標識の有無を記入。また、該当(設置)しない場合は判定欄に「/」と記入。

例： 8 - - (1) 参照

(3) 駐車施設の標識の有無を記入。また、該当(設置)しない場合は判定欄に「/」と記入。

例： 8 - - (1) 参照

9. 案内設備

特定施設の配置を表示した案内板の設置状況を記入。

(1) エレベーターその他の昇降機の案内板の有無を記入。また、該当(設置)しない場合は判定欄に「/」と記入。

例： ...案内板設置、表示内容別紙、など

(2) 便所の案内板の有無を記入。また、該当(設置)しない場合は判定欄に「/」と記入。

例： 9 - - (1) 参照

(3) 駐車施設の案内板の有無を記入。また、該当(設置)しない場合は判定欄に「/」と記入。

例： 9 - - (1) 参照

配置を点字等で表示する設備の設置状況を記入。また、該当(設置)しない場合は判定欄に「/」と記入。

例： ...点字表示内容別紙、など

案内所の設置の有無を記入。また、該当(設置)しない場合は判定欄に「/」と記入。

例： ...1階に設置、など

視覚障害者建築物移動等円滑化基準

(道等から案内設備までの1以上の経路に係る基準)

1. 案内設備までの経路

案内設備を設ける場合は、次の基準に適合しなければ本項目の適合はできない。告示の条件に該当する場合は、その旨を設計内容欄に記入。

また、該当(設置)しない場合は判定欄に「/」と記入。

(1) 線状・点状ブロック等の敷設又は音声誘導装置の設置状況を記入。

例： ...線状・点状ブロック等の敷設、など
/ ...風除室内で進行方向変更なし、など

敷地内通路の点字ブロック等の敷設状況を記入。また、該当(設置)しない場合は判定欄に「/」と記入。

(1) 車路に近接する部分の点字ブロック等の敷設状況を記入。

例： ...車路(道等)に近接して点字ブロック等の敷設、など

(2) 段・傾斜部分の上端に近接する部分の点字ブロック等の敷設状況を記入。

また、告示の条件に該当する場合はその旨を設計内容欄に記入。

例： ...傾斜上端部分に近接して点字ブロック等の敷設、など
/ ...傾斜部分と連続して片側手すり設置、など